**関西支部　　第9回　『 UTまかせとき大会』　参加者募集（案）**

**主催（一社）日本非破壊検査協会 関西支部**

**共催（一財）電子科学研究所 非破壊検査部会**

**共催（一社）日本非破壊検査工業会 関西支部（依頼中）**

**この大会はUT 実力確認講座（UT まかせとき大会）としてこれまで8回実施してきました。**

**これまでは、普段経験することが少ない「自然欠陥の試験体」に対して、探傷と付与されたきずの関係などを把握する実践的な機会としてきましたが、UTの再認証試験には実技試験が実施されるようになり、各種の試験体に対して欠陥検出の訓練も必要となりつつあります。こうした点を考慮して、これまでのような自然欠陥試験体のほかに人口欠陥を有するT継手や局面を有する溶接試験体も取り入れて欠陥検出の技術を向上させる機会としました。**

**大会では7体の試験体を測定して点数化します。高得点を獲得された方に「優秀技術者賞（仮称）」の表彰を行います。個人はもちろん所属先におきましても優秀な技術者がおられることの証は名誉になると思われます。**

**終了後は検討会と懇親会を予定しています。検討会では，指導員が間違いやすいところの指導，指摘もしますので、ご自分の技術の向上にも役立ててください。また，懇親会では普段は交流機会の少ない他社のUT 技術者と意見交換する場としても活用いただけます。**

**新しい企画も取り入れましたので、どうぞ奮ってご参加くださるようご案内いたします。**

**記**

**１.　日　　時：平成 30年 1 月 20 日（土）**

**9 ：00 ～ 17：00　　探傷器の調整，探傷（７試験体），検討会**

**17：10 ～ 19：10　　表彰　懇親会**

**２.　場　所： 非破壊検査ビル内　（一財）電子科学研究所　会議室**

**大阪市中央区北久宝寺町2 − 3 – 6、　　TEL：06-6262-6551（NDI 関西支部）**

**３.　定　員： 10 名**

**４.　参加資格： 溶接部の斜角探傷が可能な方であれば資格は問いません**

**５.　参加費： 10,000 円（懇親会費用を含む）**

**６.　探傷器と探触子**

**探傷器： NDI 仕様（菱電（R）型またはGE 型）を準備しています。**

**探傷器の持ち込みも可能です。**

**探触子： 5 Z 10 × 10 A 70 及びケーブル，カプラントなどは準備しています。**

**その他：筆記用具ほか各自が必要と思われる電卓などについては持参ください。**

**７.　申　込：　電子メールを利用してお申込みください。**

**氏名・年齢・UT 資格｛有り（レベル記入）又は無｝・経験年数・所属先及び連絡先・**

**メールアドレスを記載してください。　探傷器を持ち込む場合はお知らせください。**

**アドレス：kansaishibu@esi.or.jp**

**８.　申込締切：平成　30 年　1 月 10 日（水）**

**９.　その他：ホームページには実施要項も掲載しますのでご覧ください。**[**http://www.jsndi-kansai.jp/**](http://www.jsndi-kansai.jp/)

**第　9　回　ＵＴまかせとき大会　実　施　要　領（案）**

1. **試験体の仕様**

**試験体の概要は、以下のとおりです。**

**１）材　　質　普通鋼（SM材相当）**

**２）板　　厚　9.5 ～ 32mmの範囲**

**３）溶接形状　平板突合せ継手、T型継手**

**４）開先形状　　V，K，レ型開先**

**５）付与欠陥　自然欠陥,人工欠陥　それぞれ数体の検査**

1. **探　傷**

**１）準　　備　約40分**

**装置の取扱い準備のあと、続いて、RB 41でＤＡＣカーブを作製し、すべての測定に適用する。測定範囲は、200　mmに設定します。**

**注）探傷器はNDI仕様探傷器（R型・GE型）を準備します。個人での装置持込も可能です。標準試験体A1又はA3、A2、探触子（５C10×10A70）、ケーブル（レモ大―小）、スケール、マシンオイルは準備します。**

**筆記用具の他必要なものは、持ち込みください。**

**２）探傷及び記録　210分**

**探傷時間は30分／１体とし、午前中に3体を、午後から4体の合計7体を探傷ください。片面または両面から行います。**

**記録方法は、3060に基づいて準備された記録用紙に欠陥の指示長さおよび領域、Ｈ線に対するエコー高さ（ｄB表示）などを記入ください。**

**検出レベルは、L線カット法としL線を越えるエコー及び指示長さはL線カット、領域、位置（X,Y,Z）を測定ください。**

**３）結果の検討　約70分**

**試験体の各種ＵＴデータに基づいて、参加者に配布された記録をもとに評価を行ってください。**

**その後、各班の指導員が、きずの種類も含めて指導します。**

**３、懇親会　（全員参加）**

**この席で優秀技術者の表彰を行います。**

**問い合わせ先　　(一社)日本非破壊検査協会　関西支部**

**大阪市中央区北久宝寺町2-3-6　TEL 06-6262-6551(NDI関西支部)**

**メールアドレス　kansaishibu@esi.or.jp**